



平成20年11月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 **オオゼキ**
代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 石 原 坂 寿 美 江
(コード番号 7617・東証第二部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 柵 山 健 哉
(TEL 03-6407-2511)

(訂正)「平成16年2月期 決算短信(非連結)の一部訂正に関するお知らせ」
の一部訂正について

平成20年11月20日発表の「平成16年2月期 決算短信(非連結)の一部訂正に関するお知らせ」
について、集計ミスによる一部誤りがありましたので下記のとおり訂正させていただきます。
なお、訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には(下線)を付して表示しております。

記

1. 訂正を行う決算短信(非連結)の概要
決算期:平成16年2月期(平成15年3月1日~平成16年2月29日)
公表日:平成20年11月20日

以 上

（2）次期の見通し

今後の見通しにつきましては、景況感が幅広い業種で改善し、穏やかな回復傾向は続くものと思われませんが、イラク情勢の不安定化、テロの脅威等のリスク要因も抱えており、予断を許さない状況であります。

当社を取巻く環境も、所得増という裏付けが乏しく、個人消費の造成は未だ不確定な状況であります。消費行動は、食の安全性、細やかな対応を求め、商品そして企業の選別傾向がより顕著になるとともに、総額表示問題による価格設定、またスーパーセンター業態も拡大傾向にあり、効率性追求による価格競争が更に激化するものと思われれます。

当社といたしましては、基本方針を徹底し、お客様の支持率の指標ともいえる既存店の強化を図ることにより、お客様の支持を堅固なものにするとともに、将来を見据えた新規出店を推進してまいります。

なお、業績予想といたしましては、平成17年2月期は中期経営計画初年度であります。売上高535億48百万円、経常利益42億82百万円、当期純利益22億52百万円を見込んでおります。

（3）財政状態

当期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税引前当期純利益が40億9百万円（前年同期比4億20百万円増）でありました。結果、前期末と比較して21億33百万円増加し、60億29百万円となりました。

当期におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、生じた資金は31億92百万円（前年同期比5億32百万円増）となりました。この内訳は税引前当期純利益が40億9百万円（同4億20百万円増）あり、店舗増加に伴う棚卸資産の増加が34百万円（同16百万円減）、前払家賃の増加が43百万円（同22百万円増）発生及び法人税等の支払による支出が18億6百万円（同**22百万円増**）発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は8億25百万円（同1億82百万円減）となりました。これは新規出店のために、店舗保証金の差入による支出が8億4百万円（同7百万円増）と有形固定資産の取得による支出が2億67百万円（同27百万円増）発生したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は2億34百万円（同19億69百万円減）となりました。これは、借入金の返済による支出が88百万円（同66百万円減）、配当金の支払による支出が1億45百万円（同12百万円減）によるものであります。

〔業績予想に関する留意事項〕

この資料に記載されている次期及び将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因により記述されている業績予想とは大きく異なる可能性もあります。

実際の業績に与え得る重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

(2) 次期の見通し

今後の見通しにつきましては、景況感が幅広い業種で改善し、穏やかな回復傾向は続くものと思われませんが、イラク情勢の不安定化、テロの脅威等のリスク要因も抱えており、予断を許さない状況であります。

当社を取巻く環境も、所得増という裏付けが乏しく、個人消費の造成は未だ不確定な状況であります。消費行動は、食の安全性、細やかな対応を求め、商品そして企業の選別傾向がより顕著になるとともに、総額表示問題による価格設定、またスーパーセンター業態も拡大傾向にあり、効率性追求による価格競争が更に激化するものと思われま

す。当社といたしましては、基本方針を徹底し、お客様の支持率の指標ともいえる既存店の強化を図ることにより、お客様の支持を堅固なものにするとともに、将来を見据えた新規出店を推進してまいります。

なお、業績予想といたしましては、平成17年2月期は中期経営計画初年度であります。売上高535億48百万円、経常利益42億82百万円、当期純利益22億52百万円を見込んでおります。

(3) 財政状態

当期における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税引前当期純利益が40億9百万円(前年同期比4億20百万円増)でありました。結果、前期末と比較して21億33百万円増加し、60億29百万円となりました。

当期におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、生じた資金は31億92百万円(前年同期比5億32百万円増)となりました。この内訳は税引前当期純利益が40億9百万円(同4億20百万円増)あり、店舗増加に伴う棚卸資産の増加が34百万円(同16百万円減)、前払家賃の増加が43百万円(同22百万円増)発生及び法人税等の支払による支出が18億6百万円(同**2億77百万円増**)発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は8億25百万円(同1億82百万円減)となりました。これは新規出店のために、店舗保証金の差入による支出が8億4百万円(同7百万円増)と有形固定資産の取得による支出が2億67百万円(同27百万円増)発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は2億34百万円(同19億69百万円減)となりました。これは、借入金の返済による支出が88百万円(同66百万円減)、配当金の支払による支出が1億45百万円(同12百万円減)によるものであります。

[業績予想に関する留意事項]

この資料に記載されている次期及び将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因により記述されている業績予想とは大きく異なる可能性もあります。

実際の業績に与え得る重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	第 45 期 (平成 15 年 2 月 28 日現在)		第 46 期 (平成 16 年 2 月 29 日現在)		増減金額 (△は減)
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(負債の部)		%		%	
I. 流動負債					
買掛金	1,918,931		2,281,131		362,199
1年内返済予定 長期借入金	88,800		88,800		—
未払金	966,171		1,133,735		167,564
未払法人税等	953,282		1,091,589		138,306
未払消費税等	134,540		139,558		5,017
未払費用	396,260		478,179		81,919
前受金	13,204		15,615		2,410
預り金	131,660		175,951		44,291
賞与引当金	135,000		140,000		5,000
流動負債合計	4,737,851	27.3	5,544,561	27.6	806,709
II. 固定負債					
長期借入金	211,600		122,800		△88,800
退職給付引当金	130,211		146,881		16,669
役員退職慰労引当金	219,111		232,228		13,117
預り保証金	185,813		178,081		△7,732
固定負債合計	746,736	4.3	679,991	3.4	△66,745
負債合計	5,484,587	31.6	6,224,552	31.0	739,964
(資本の部)					
I. 資本金	1,515,150	8.7	1,515,150	7.5	—
II. 資本剰余金					
資本準備金	1,950,724		1,950,724		—
資本剰余金合計	1,950,724	11.2	1,950,724	9.7	—
III. 利益剰余金					
利益準備金	53,464		53,464		—
別途積立金	8,100,000		9,800,000		1,700,000
当期末処分利益	2,172,016		2,438,931		266,915
利益剰余金合計	10,325,480	59.4	12,292,395	61.2	1,966,915
IV. 自己株式	△1,890,000	△10.9	△1,890,000	△9.4	—
資本合計	11,901,355	68.4	13,868,270	69.0	1,966,915
負債・資本合計	17,385,943	100.0	20,092,823	100.0	2,706,879

(訂正後)

貸借対照表

(単位：千円)

期別 科目	第45期 (平成15年2月28日現在)		第46期 (平成16年2月29日現在)		増減金額 (△は減)
	金額	構成比	金額	構成比	金額
(負債の部)		%		%	
I. 流動負債					
買掛金	1,918,931		2,281,131		362,199
1年内返済予定 長期借入金	88,800		88,800		—
未払金	966,171		1,133,735		167,564
未払法人税等	953,282		1,091,589		138,306
未払消費税等	134,540		139,558		5,017
未払費用	396,260		478,179		81,919
前受金	13,204		15,615		2,410
預り金	131,660		175,951		44,291
賞与引当金	135,000		140,000		5,000
流動負債合計	4,737,851	27.2	5,544,561	27.6	806,709
II. 固定負債					
長期借入金	211,600		122,800		△88,800
退職給付引当金	130,211		146,881		16,669
役員退職慰労引当金	219,111		232,228		13,117
預り保証金	185,813		178,081		△7,732
固定負債合計	746,736	4.3	679,991	3.4	△66,745
負債合計	5,484,587	31.5	6,224,552	31.0	739,964
(資本の部)					
I. 資本金	1,515,150	8.7	1,515,150	7.5	—
II. 資本剰余金					
資本準備金	1,950,724		1,950,724		—
資本剰余金合計	1,950,724	11.2	1,950,724	9.7	—
III. 利益剰余金					
利益準備金	53,464		53,464		—
別途積立金	8,100,000		9,800,000		1,700,000
当期未処分利益	2,172,016		2,438,931		266,915
利益剰余金合計	10,325,480	59.4	12,292,395	61.2	1,966,915
IV. 自己株式	△1,890,000	△10.8	△1,890,000	△9.4	—
資本合計	11,901,355	68.5	13,868,270	69.0	1,966,915
負債・資本合計	17,385,943	100.0	20,092,823	100.0	2,706,879

損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	第 45 期 〔 自 平成 14 年 3 月 1 日 〕 〔 至 平成 15 年 2 月 28 日 〕		第 46 期 〔 自 平成 15 年 3 月 1 日 〕 〔 至 平成 16 年 2 月 29 日 〕		増減金額 (△は減)
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額
V. 営業外収益	62,630	0.1	63,020	0.1	389
受 取 利 息	1,022		539		△482
有 価 証 券 利 息	22,211		23,298		1,086
受 取 配 当 金	91		81		△10
受 取 手 数 料	31,765		29,203		△2,562
雑 収 入	7,538		9,897		2,359
VI. 営業外費用	15,153	0.0	10,558	0.0	△4,594
支 払 利 息	8,250		6,027		△2,222
支 払 手 数 料	4,175		—		△4,175
雑 損 失	2,727		4,530		1,802
経 常 利 益	3,593,565	7.9	4,020,050	8.2	426,484
VII. 特別利益	127	0.0	167	0.0	39
貸倒引当金戻入	127		167		39
VII. 特別損失	2,013	0.0	6,583	0.0	4,569
固定資産売却損	515		125		△390
固定資産除却損	1,498		933		△564
電話加入権評価損	—		1,524		1,524
ゴルフ会員権評価損	—		3,999		3,999
税引前当期純利益	3,591,679	7.9	4,013,634	8.2	421,955
法人税、住民税及び事業税	1,708,493	3.7	1,945,270	4.0	236,777
法人税等調整額	3,079	0.0	△44,188	△0.1	△47,267
当 期 純 利 益	1,880,107	4.1	2,112,552	4.3	232,445
前 期 繰 越 利 益	291,909		326,379		34,469
当 期 未 処 分 利 益	2,172,016		2,438,931		266,915

損益計算書

(単位：千円)

科 目	第 45 期 〔 自 平成 14 年 3 月 1 日 〕 〔 至 平成 15 年 2 月 28 日 〕		第 46 期 〔 自 平成 15 年 3 月 1 日 〕 〔 至 平成 16 年 2 月 29 日 〕		増減金額 (△は減) 金 額
	金 額	百分比	金 額	百分比	
V. 営業外収益	62,630	0.1	63,020	0.1	389
受 取 利 息	1,022		539		△482
有 価 証 券 利 息	22,211		23,298		1,086
受 取 配 当 金	91		81		△10
受 取 手 数 料	31,765		29,203		△2,562
雑 収 入	7,538		9,897		2,359
VI. 営業外費用	15,153	0.0	10,558	0.0	△4,594
支 払 利 息	8,250		6,027		△2,222
支 払 手 数 料	4,175		—		△4,175
雑 損 失	2,727		4,530		1,802
経 常 利 益	3,593,565	7.9	4,020,050	8.2	426,484
VII. 特別利益	127	0.0	167	0.0	39
貸倒引当金戻入	127		167		39
VII. 特別損失	2,013	0.0	6,583	0.0	4,569
固定資産売却損	515		125		△390
固定資産除却損	1,498		933		△564
電話加入権評価損	—		1,524		1,524
ゴルフ会員権評価損	—		3,999		3,999
税引前当期純利益	3,591,679	7.9	4,013,634	8.2	421,955
法人税、住民税及び事業税	1,708,493	3.8	1,945,270	4.0	236,777
法人税等調整額	3,079	0.0	△44,188	△0.1	△47,267
当 期 純 利 益	1,880,107	4.1	2,112,552	4.3	232,445
前 期 繰 越 利 益	291,909		326,379		34,469
当 期 未 処 分 利 益	2,172,016		2,438,931		266,915